

かんしや



2021
Vol.190

お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

安心して
暮らせるまちのために
できること



「行ってきまーす！」

同じ学校までの道のりも、学校が楽しみで走って行く子がいたり、学校に行きたくなくてうずくまる子もいたり、友達との会話に夢中になったりと、様々。

子どもの笑顔は太陽のように、地域を明るく照らしてくれます。そんな子どもたちが無事に学校まで通学できるよう、多くの地域住民の方々が見守りをしています。

諫早の子どもたちは、地域のみなさまに支えられています。子どもたちが安心して過ごせるよう、みなさん一緒に見守っていきましょう。

諫早市社会福祉協議会では、みなさまにご協力いただいた赤い羽根共同募金を財源に、新1年生に黄色い帽子を贈呈しています。今年度は、諫早市内の小学校28校、特別支援学校2校の1,210名にお渡ししました。



困りごとや心配ごとを話してみませんか？

～ふれあい福祉相談のご案内～



くらしの中に潜んでいる、困りごとや心配ごと。「どこに相談に行けばよいかわからない」「相談まではないが、ちょっと話を聞いて欲しい」……。ふれあい福祉相談センターは、そんな時に、みなさんが安心して相談できるよう「ふれあい福祉相談」を行っています。

人に話すことで、すぐに解決とははならずとも、心が少し軽くなるかもしれません。ひとりで抱え込まず、まずは気軽に相談してみませんか？

例えば…

「息子が長く引きこもって、この先が心配……」
 「失業して収入がなく、この先生活ができない」
 「人間関係が上手くいなくて悩んでいる」
 「もしかしたら、ご近所の方が認知症かも……」
 その他、福祉の相談ならどんなことでも構いません。

個人情報、相談内容等は秘密厳守いたします。



ふれあい福祉相談の開設時間

- 日時：月～金曜日 午前10時～午後3時
 (祝日及び12月28日～1月3日を除く)
- 場所：諫早市社会福祉会館 ふれあい福祉相談室
- ふれあい福祉相談員 (敬称略)

金子 佳子	向井 妙子
川尻 幸子	森武 知子
酒井 智美	山口 文雄
西村 利明	吉岡 慶史
林田 明	米村 榮子
増口 眞知子	渡邊 利久

ふれあい福祉相談員さんより…

- とにかく、ゆっくり話を聞くことを心がけています。すぐには解決できないこともあります。が、「気持ち楽になった」と言ってもらえています。
- どんな事でも困っていること、悩んでいることを気軽に相談してください。一緒に解決の糸口を見つけましょう。

問い合わせ先：専用電話 23-7022 (諫早市社会福祉協議会内 ふれあい福祉相談センター)

無料巡回バスをご利用ください

上山荘や社会福祉会館には駐車場を完備していますが、交通手段がない方は、市役所発着の巡回バスをご利用ください。どなたでもご利用できます。

※月～土 (日曜日、祝日、年末年始
 12月29日～1月3日は運休)



【時刻表】

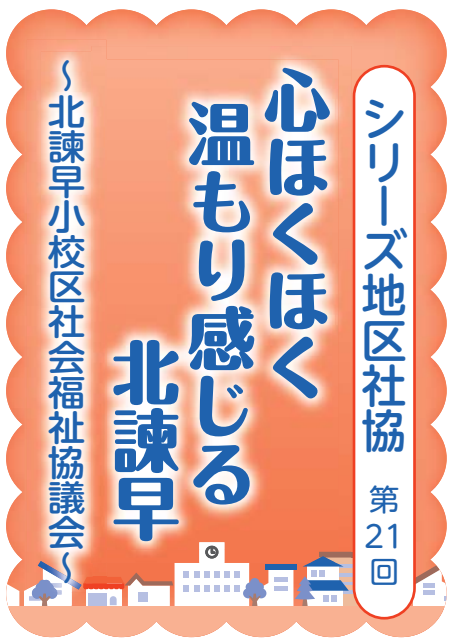
上山荘発		市役所発		社会福祉会館発	
10:25	市役所行	10:30	上山荘行		
10:38	社会福祉会館行			10:45	上山荘行
10:50	市役所行	10:55	上山荘行		
11:25	市役所行	11:30	上山荘行		
11:38	社会福祉会館行			11:45	上山荘行
11:50	市役所行	11:55	上山荘行		
13:10	市役所行	13:15	上山荘行		
13:23	社会福祉会館行			13:30	上山荘行
13:35	市役所行	13:40	上山荘行		
13:55	市役所行	14:00	上山荘行		
14:08	社会福祉会館行			14:15	上山荘行
14:20	市役所行	14:25	上山荘行		
15:50	市役所行				

シリーズ地区社協 第21回

心ほくほく
温もり感じる

北諫早

北諫早小校区社会福祉協議会



北諫早小校区は諫早市の中心部にあり、人口と世帯数が市内で最も多い地域です。町ごとにお祭りや伝統芸能の継承などの行事があり、地域の絆を深める役割を果たしています。

「いきいき泉サロン」誕生!



記念の一枚。マスクを外してにっこり

4月8日、泉町に新しく「いきいき泉サロン」が立ち上がりました。
換気、検温、手指消毒など、新型コロナウイルス予防も万全に利用者10名、ボランティア

会長	堀口 春記
人口	12,212人 (令和3年3月1日現在)

北小校区社会福祉協議会ってどんなことしているの?

- ふれあいいきいきサロン(2箇所)
- ひとり暮らし高齢者の集い
- ふれあい食事サービス
- 子育てサロン
- 福祉協力員設置
- 北小校区内の団体への支援
- 広報紙発行

支え合いのネットワークづくりに努め、地域住民の交流を深めています。

サロン立ち上げまでの道のり

今年、米寿の江頭タエ子さん。85歳になった頃から体力、気力が衰え、外へ出かけることが億劫になりました。友人達に相談したところ、同じような思いをしている人がたくさん。思い立ったが吉日。地域活動に精通した友人達を通し、自治会、老人会、婦人会、民生委員にサロン立ち上げの思いを伝え、ボランティアや顧問として参加協力いただけることになりました。回覧板を通したサロンへの参加呼びかけができた、レクリエーションの講師として協力が得られるなど、地域の連携がさらに深まったそうです。

安心して暮らせる地域にむけて

サロンを気兼ねなく、初めて顔を合わせる人でも溶け込みやすいように、泉サロンには、そんな工夫が随所にみられます。参加者と一緒に身体を動かしたり、歌を歌うレクリエーションをしたり。同じ時間を共有することで一体感を感じることができそうです。会場の準備や司会、レクリエーションの進行などをボランティアで役割分担。終了後は短時間で反省会をし、サロン活動が無理なく続けられるように、みんなで体制を整えました。泉町が築いてきたご縁に、新たにふれあいいきいきサロンの輪が加わることで、住民の支え合いの輪が広がり、安心して暮らせるまちづくりにつながっていています。



一丁締めでみんな心をひとつに

「できそう」を「できた」に！心の声に耳を傾け、支援を続ける障がい者支援施設「きぼうの里」(施設長 中山潤一郎)を紹介します。

こころ イキイキ！

「豊かな環境でのびのびと」。昭和62年に開園された障がい者支援施設「きぼうの里」は、障害のある方が自分らしく、笑顔で楽しく過ごせるような支援が行われています。「きぼうの里」は、季節の移り変わりを感じさせる花木が豊かな本野町の高台にあり、ゆっくりとした時間を過ごしなが、一人ひとりに向き合い「今日も一日楽しかった」と感じてもらえるよう、やりたい事を個々のペースで行うなどの工夫がされています。



心のトビラが開くとき

施設を利用されている方の中には、自分を表現することが苦手な人も多く、信頼関係を築くまでに時間がかかることも多いそうです。かしこまったり、会話が途切れたりすることもしばしば。

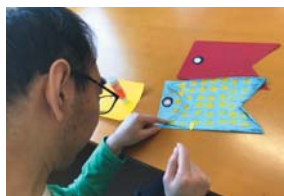
うまくできなかったコミュニケーションも、毎日しっかりと目を見て、声をかけ続けていくことで、少しずつ距離感が縮まっていくそうです。時間をかけて築いた信頼関係は、「話せなかった人を話せるように、心動かすこともあるんですよ」と施設長は感慨深げに話してくれました。

小さな変化が 大きな幸せ

障害があるが故に、気持ちを汲み取る難しさや、気持ちの変化に対応する難しさは想像以上。それでも、心と心のつながりが、言葉以上の力となることもあるそうです。時折、みせてくれる笑顔が支援する人のやりがいでもあり、大きな幸せでもあります。自分らしく笑顔で楽しく過ごしてもらうために。心の声に耳を澄ました支援を心がけていくそうです。

自分らしさを求めて

きぼうの里では、施設を利用されている方が、得意なことや、好きなこと、またやってみたいと思う気持ちを大切に日々活動。仲間と力をあわせての創作活動では、貼り絵やモザイクアートにも取り組んでいるそうです。一つひとつの作品に自分らしさもキラリ。「できた！」の笑顔は、何物にも代えがたい職員の喜びとなっているそうです。「できそう」を「できた」に。達成できる支援が盛りだくさんです。



障がい者支援施設
きぼうの里

諫早市本野町1549番地14
TEL 25-9021



ご寄付ありがとうございました

次の皆様から、心温まるご寄付をいただきました。
ご厚志に沿うよう地域福祉事業のため大切に使用させていただきます。

令和3年4月1日～令和3年4月30日受付分



▶小川アサエ様 (小野町)【亡夫 充弘 様】

～自分のために みんなのために～
新型コロナウイルス感染予防の取り組み

マスクを着用
しましょう



うがいや
手洗いを
念入りにしましょう



6月のふれあい福祉相談

日常生活における様々な心配ごと・悩みごとなど、何でもおたずねください。
財産、権利擁護など、法律上の悩みごとなどをおたずねください。

無料専門相談

開設日	6月25日(金) 弁護士
開設時間	午後1時30分～4時
場所	諫早市社会福祉協議会 電話 24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。

編集発行 社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地
TEL 0957-24-5100 FAX 0957-24-5101
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>
(諫早市社会福祉協議会で検索ください)



follow me



諫早市社会福祉協議会だより「かんしゃ」では、広報誌に関するご意見、地域で行われる福祉活動や行事の情報を皆様から募集しています。